

5. 政策・制度実現に向けた政治活動の強化

(1) 政治活動の強化

①政治活動の取り組み

第48回衆議院議員選挙後に、組合員の意識や実態を把握することを目的にアンケートを実施し、その結果を選挙総括に反映するとともに、今後の政治活動への取り組みに活かすこととした。

政治センター幹事会を15回開催し、第19回統一地方選挙方針や各種選挙における連合愛知推薦候補者の確認等を行った。

国政研修会を6月5日に開催し、青年層および委員会傍聴未経験の役員を中心に12名が参加した。国会見学・委員会傍聴・推薦議員との意見交換を行い、政治参画意識の向上につながった。



国政研修会

②首長との連携

首長懇談会を西尾市(9月28日)で実施した。これまでに県下54市町村のうち「26市町村」での開催となった。

(2) 各級議員との連携強化

国政政党の国会議員と2月に、第48回衆議院選挙における総括と今後の連携等について、それぞれ意見交換会を行った。

連合愛知が掲げる重点政策について、6月11日に新政あいち県議団との懇談会を実施した。

政策推進議員懇談会幹事会を定例議会終了後に年4回開催し、連合愛知の活動および各市町の取り組みなどの情報共有をはかった。各地協においても政策推進議員懇談会を定例開催し、情報共有をはかった。

政策推進議員から提出された活動実績報告書にもとづき、地協と連携し各議員の評価を行った。

(3) 第48回衆議院選挙への対応をはじめとする各種選挙への取り組み

第48回衆議院選挙における総括を行うとともに、第19回統一地方選挙に臨む方針の確認等を行った。

地方自治体議員が一つに集結し、働く者・生活者の視点に立った地域に根ざした政策実現をめざしていくため、2月3日に設立された「新政あいち」と第19回統一地方選挙に向けて5月9日に「政策協定」を締結するなど連携を進めてきた。

首長選挙は、みよし市・あま市・春日井市・幸田町で推薦候補が当選を果たした。

任期満了に伴う東海市・愛西市・清須市・北名古屋市・知立市議会議員選挙で推薦候補が当選を果たした。

東海ブロックでは、相互推薦した長野県知事・岐阜市長が当選を果たした。



新政あいちとの政策協定締結